

- ※ NH型(以下、本機といいます)をPHNコマンド(以下、本コマンドといいます)で制御する場合にいくつか制限事項がございます。
- ※ PHN-3型用で既に作成されたアプリケーション全てに対応する事を保証するものではありません。
- ※ 制御可能な機能は、赤・黄・緑の3色(点灯・点滅)と2種類の吹鳴パターンのみ対応が可能です。
- ※ NH型の設定項目で、「PHN-3FB設定」には、接続するポート番号の設定が必要です。
- ※ 本コマンドで制御するには、別途でアプリケーションを作成する知識が必要です。(当社ではサンプルプログラムのみの提供)
- ※ 本機の音量(音圧)調整はPHN-3のようにダイヤル調整は行えませんので予めご留意ください。

制御コマンド一覧 (0xは16進数を示す)

(1) 動作要求コマンド(W)

NH型(以下、本機といいます。)に対してビットの状態を指定します。  
以下の状態に合わせて表示灯、ブザーが動作します。

W (0x57)	動作 データ	
1バイト	1バイト	=2バイト

動作データ内訳

	表示灯 点滅			ブザー		表示灯 点灯		
	緑	黄	赤	ピーピー	ピピピ	緑	黄	赤
ビット	7	6	5	4	3	2	1	0

各ビットをセットすると動作を開始し、クリアすると動作を停止します。  
表示灯の点灯と点滅を同時にセットすると点灯が優先されます。  
ブザーのピーピーとピピピを同時にセットするとピピピが優先されます。

出力データ指定例

(表示灯 赤、黄点灯) 動作データ:0000 0011=0x03  
(表示灯 緑点滅)+(ブザー ピピピ) 動作データ:1000 1000=0x88

本機からの応答

・正常応答(出力成功)

A (0x41)	C (0x43)	K (0x4B)	
1バイト	1バイト	1バイト	=3バイト

・異常応答(出力失敗)

N (0x4E)	A (0x41)	K (0x4B)	
1バイト	1バイト	1バイト	=3バイト

(2) 動作状態要求コマンド(R)

本機の現在の動作状態を要求します。

R (0x52)
1バイト

本機からの応答

R (0x52)	動作状態 データ	
1バイト	1バイト	=2バイト

応答データ

(表示灯 赤、黄点灯) 動作状態データ:0000 0011=0x03  
(表示灯 緑点滅)+(ブザー ピピピ) 動作状態データ:1000 1000=0x88